

【OIE 情報】スペインにおける非定型 BSE の発生について

出典：OIEウェブサイト

https://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?page_refer=MapFullEventReport&reportid=37328

更新・差替えが行われる場合がありますので、出典元も併せてご確認ください

【概要】

- ・発生数：1件（緊急報告・終報）
- ・発生日：2020年12月21日
- ・OIEへの報告日：2021年1月7日

【発生状況】

- ・ラリオハ州ビニエグラデアリバの農場

【動物種】	【感受性動物数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
牛	353	1	1	0	0

【疫学情報】

- ・感染源：不明または調査中
- ・2020年12月22日、マドリードのアルゲテにある中央獣医研究所（TSE国立参照研究所、UNE-EN ISO/IEC 17025規格の認定を受けている）は、HerdCheck BSE抗原テストキット（Idexx Laboratories社）の迅速検査で陽性結果が得られた後、ラリオハの動物衛生地域研究所（公式地域研究所）から、BSEの疑いのある神経組織サンプルを受領した。国立参照研究所は、EU規則No. 1148/2014に従って認可された確認試験を実施した。選択した試験は、BioRad immuno-blotting TeSeE Western Blot（Ref:3551169）であり、陽性の結果が得られた。その後、PrPⁱに対する抗体を用いたハイブリッドイムノブロットによるBSE株判別検査を行い、非定型BSE（H型株）を確認した。サンプルは、国のTSEサーベイランスプログラム（生後48ヶ月以上の人間が消費するために屠殺されていない、または死んだ動物のサンプリング）内で採取されたものである。この牛は、2003年4月20日に生まれた交雑種の牛であった。

【対応】

- ・ 追跡調査
- ・ 畜産物の公的廃棄
- ・ 死体、副産物及び廃棄物の公的処分
- ・ 選択的殺処分
- ・ 消毒
- ・ ワクチン接種（ワクチンが存在すれば）
- ・ 患畜を治療対象としない

診断機関	種	検査法	検査日	結果
アルヘテ中央獣医研究所（国立研究所）	牛	ウエスタンブロット	2020年12月23日	陽性

【地図】

